

『いきいき のびのび 子どもの笑顔あふれるこども園』

《教育・保育目標》 **げんきな子・やさしい子・がんばる子**

◇教育・保育目標・経営方針

Q1 教育・保育目標の具現化に向け幼児の実態を踏まえた経営の重点を設定しているか。

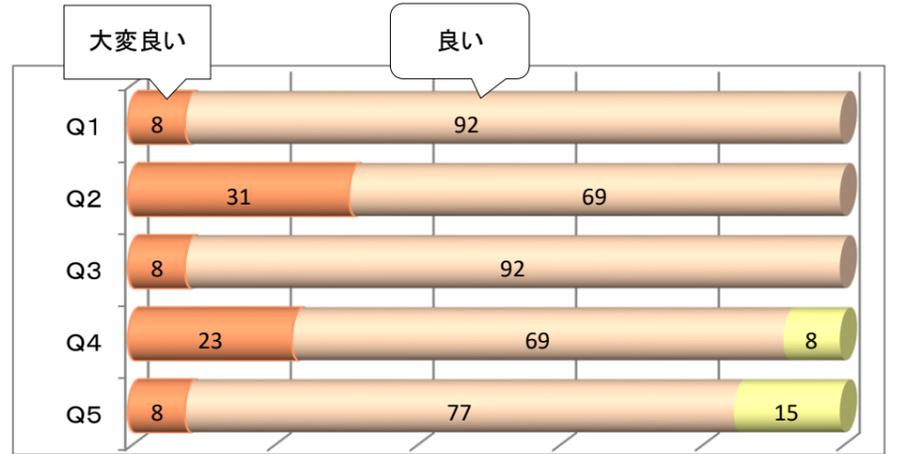
Q2 目標は、園や地域の特色を生かしているか。

Q3 目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか。

Q4 経営方針は、反省・評価を生かしているか。

Q5 方針は全職員で検討し、共通理解を図っているか。

●今年度から幼保連携型認定こども園として開園し、地域の特色や幼児の実態に即した経営に重点をおき運営している。開園1年目の運営方針の評価・反省を基に改善を図る。また、経営方針などの共通理解を更に図り、特色ある園づくりに努めると共に教育・保育目標に迫る実践を目指す。



◇指導について

Q1 指導計画は、幼児の実態に即して作成しているか。

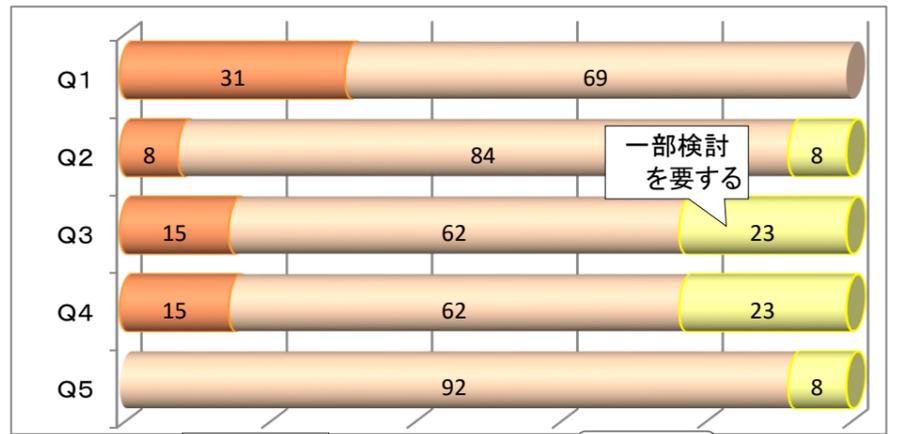
Q2 こども園教育及び保育要領に基づく指導援助が適切に行われているか。

Q3 環境構成を考慮した指導の方法や過程を工夫しているか。

Q4 教材・教具を適切に活用しているか。

Q5 評価結果を基に、指導の改善に努めているか。

●幼児が主体的、意欲的に遊び込める時間の設定や育みたい資質、能力、10の姿を意識した環境構成の在り方、教材の活用などについて評価、検討する。

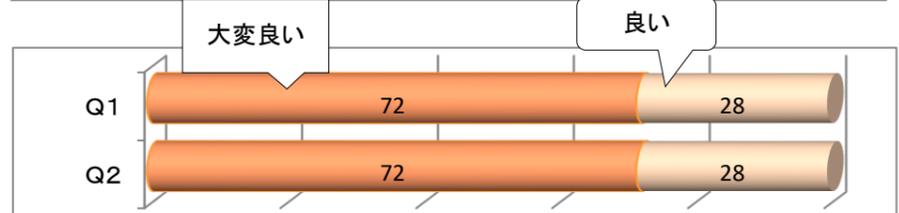


◇教育・保育課程

Q1 教育・保育課程の編成、実践、評価の内容は適切か。

Q2 登園・降園時刻及び一日の流れは現行でよいか。

●認定こども園教育・保育要領に基づき教育・保育課程を編成し実践、評価、改善や検証を充実に努める。指導主事に学校教育指導訪問を要請し指導助言を受け保育内容に反映させている。



◇行事について

Q1 行事の種類や実施回数は適切か。

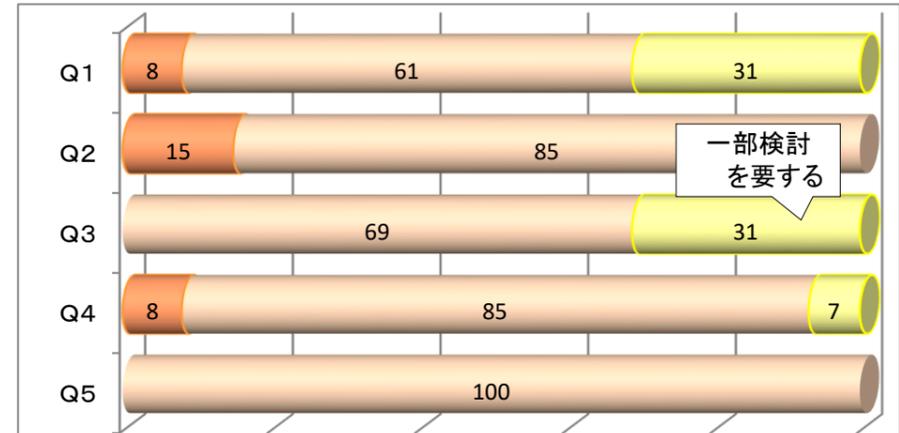
Q2 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。

Q3 幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。

Q4 計画・実践・評価・改善の体制をとっているか。

Q5 保護者の願いや意見を取り入れているか。

●子ども達の豊かな感性や情緒を育てていくことを重点に、行事の内容について検討する。また、子ども達が自主的に活動できるような指導、環境構成を見直していき、幼児期にふさわしい生活の場となるよう努める。



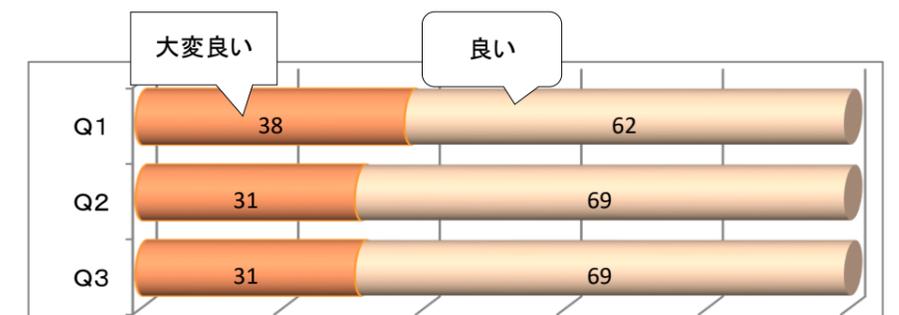
◇情報

Q1 幼児や保護者に関する個人情報 を適正に取り扱っているか。

Q2 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。

Q3 表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。

●おおむね良好な評価を得ている。



◇施設・設備

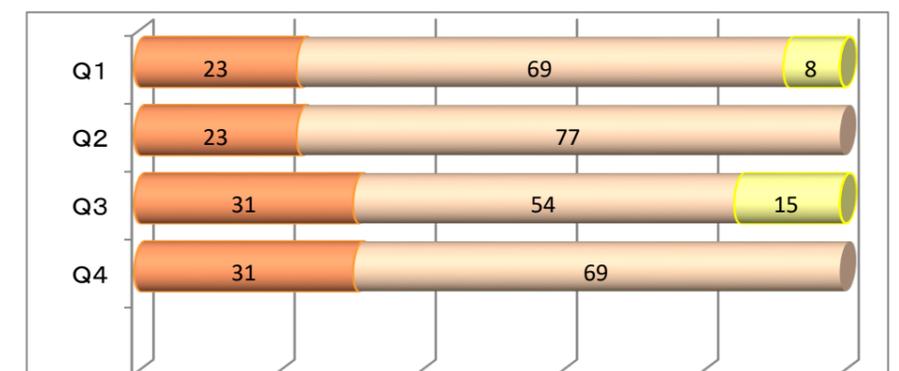
Q1 園舎・園庭の施設・設備の安全点検を計画的に行っているか。

Q2 遊具・用具・教材等を活用しやすいように整理・保管しているか。

Q3 不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。

Q4 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。

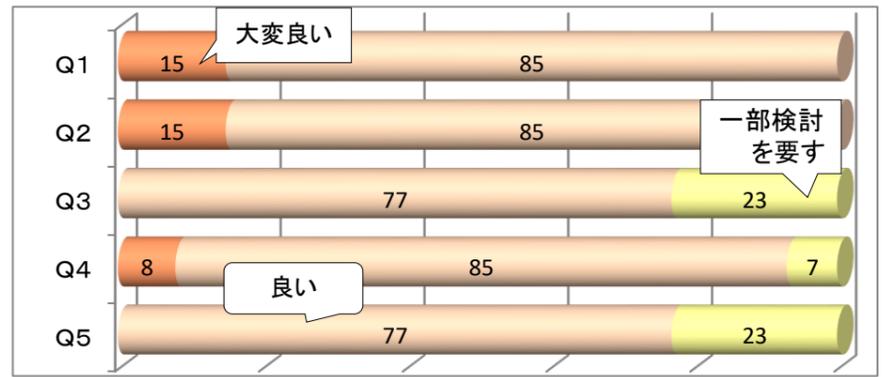
●安全計画通り実施できたが内容を評価、検討する。不審者対応について、様々な想定を考えて備えていく必要がある。掲示物はICTを活用し、より効果がみられる。



◇開かれたこども園づくり

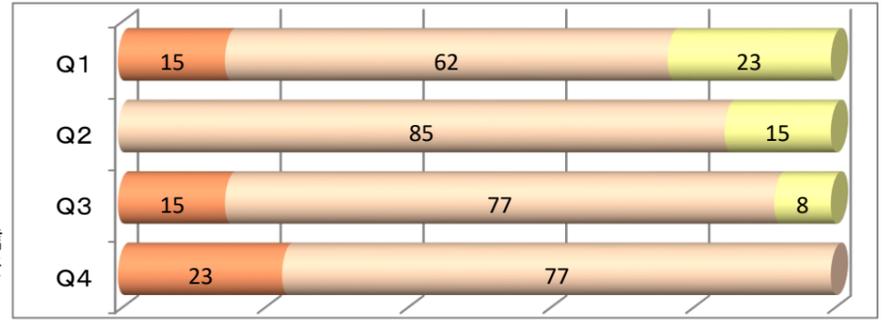
<学校間交流・連携>

- Q1 他校種との年間交流計画は、教育目標や課題に添ったものか。
- Q2 他校種の幼児児童生徒と触れ合う中で、幼児が楽しく過ごし、充実感を味わうような配慮や援助・指導を行っているか。
- Q3 指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。
- Q4 参観日等に参加するなど、他校種の教育を理解しているか。
- Q5 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。
- 他校種との交流では、こども園からの情報発信力を大切に交流の継続と理解を深める。



<家庭・地域社会との連携>

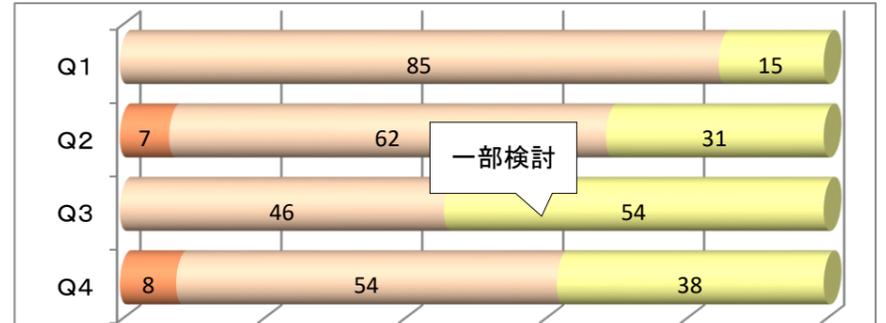
- Q1 小学校と連携しながら交流を図っているか。
- Q2 地域の人材活用の時期・内容は適切か。
- Q3 幼児の興味や関心に基づいて、地域社会・その他の施設と交流しているか。
- Q4 地域に開かれたこども園として、園開放、情報発信などの場の設定をしているか。
- おおむね良好の評価を得ている。今年度から「地域開放 バンピ」を実施し、情報発信と未就園親子の交流に努めた。地域に開かれたこども園として、内容を精査し発信力を高めようように努める。



◇経営・組織

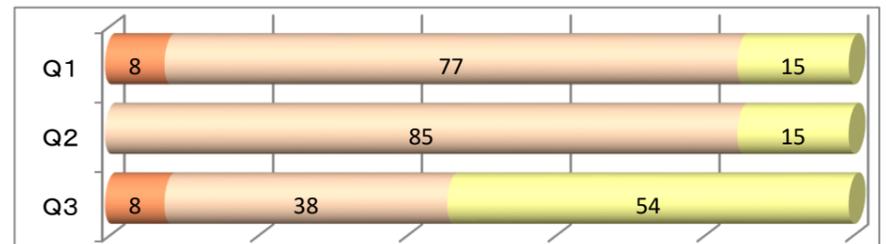
<分掌・体制>

- Q1 能率的、合理的な運営組織になっているか。
- Q2 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。
- Q3 職員の配置は適材・適所か。
- Q4 係や仕事の分担・割当は適切か。
- 分担や分掌については、検討を要する。



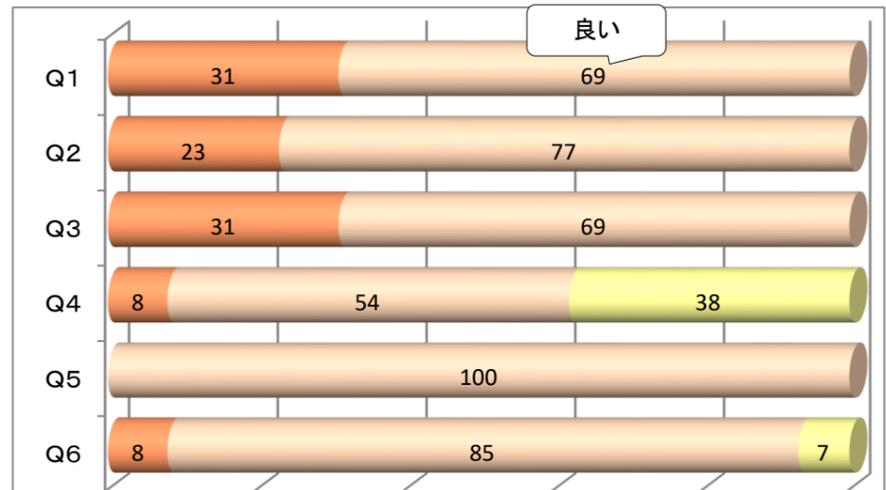
<運営>

- Q1 各種会議を適切かつ効果的に進めているか。
- Q2 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく園の運営に関わっているか。
- Q3 打合せ回数、時間、内容は適切か。
- シフト制のため、効果的な打ち合わせ、会議の在り方を工夫し、職員間の連携、情報共有を図る。



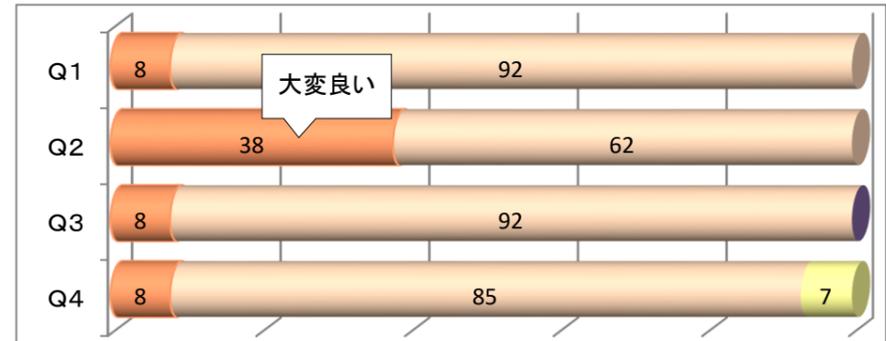
<学級経営>

- Q1 クラス目標は、教育目標や重点目標に基づいて設定しているか。
- Q2 クラス目標は、幼児の実態に即して設定しているか。
- Q3 クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。
- Q4 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。
- Q5 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。
- Q6 評価、資料（諸記録）を集積しているか。
- 異年齢活動は、こども園ならではの特性を生かした活動の展開を検討する。チームとして職員間の役割を尊重しコミュニケーションの活性化の意識を高めクラス目標の設定、評価の充実に努める。



<保健・安全指導>

- Q1 学級経営に生かされるよう、具体的保健指導を講じているか。
- Q2 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。
- Q3 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行ったか。
- Q4 幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関と連携を図っているか。
- 避難訓練、安全教育は計画通り実施し、子ども達は、訓練を重ねることに成果がみられた。健康、安全な生活に必要なことの内容を評価し改善に努める。



◇研究・研修

- Q1 研究主題は、保育・教育目標の具現化につながるものであるか。
- Q2 園内研修の計画・運営は適切であるか。
- Q3 研究の成果を日常の保育に生かし、幼児の育ちに反映させているか。
- Q4 研究の実践による幼児理解が深まりを見せているか。

- Q1 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。
- Q2 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。
- 今年度から研究主題、事例研究などの園内研修に取り組み、1年次の計画を達成した。日常の保育の中で、より研修主題を意識した保育や成果を反映できるように更なる研鑽を積み上げ保育や研修の充実を図っていく必要がある。園内研修の内容について、お互いの保育を見学し子どもの育ち、保育の展開、保育者の役割を高める互見保育(公開保育)を取り入れ、より効果的な保育の取り組みなどを交流しあい、各自の保育に取り入れ充実させていくなどの工夫を図っていく。スーパーバイザーや指導主事訪問を行い有意義な研修ができた。

